

# 道の駅・鉄道資料館の建設計画

(回遊・交流ステーション形成事業)

# 追分地区児童福祉複合施設整備プラン

(役場庁舎を含む公共施設集約と再配置)

# 地域情報コミュニティ放送

# 「あびらチャンネル」の整備

町が進める3つの重要施策に関する事業の必要性を町民の皆さんに十分に知っていただくため、まちづくり基本条例の理念にのっとり、広報紙の特集などで事業内容の紹介を行うとともに、各種団体への事業概要説明や計12回の町民説明会を開催し、広報あびら7月号で、町民説明会の開催状況と重要施策の実施判断に関する町の考え方をお伝えしてきました。

町民説明会では、参加された方々から、施策の効果を期待するご意見があった一方で、全体の総額事業費が町財政に及ぼす影響を心配する声など、様々な角度から多くのご質問やご意見をいただきました。

今号では、これら町民説明会でいただいた主なご意見やご質問、また、それに対する町の考え方などをご紹介します。

## ◆説明会等の開催状況◆

町民説明会		各種団体への事業概要説明 (4/3～5/29)	
開催月	出席人数	団体	団体数
5月 (5/10～20 計10回)	208名	自治会町内会関係、PTA団体、子育て団体関係、老人クラブ関係、観光協会など	26団体 各種団体
6月 (6/12・15 計2回)	75名		

## ◆事業に関する理解度アンケート結果◆

5月開催の町民説明会参加者を対象に実施した「事業説明に対する理解度アンケート」は、3事業ともに8割を超える方が「理解できた」「ある程度理解できた」と回答。

(アンケートは重複をさけるため記名方式で実施)

項目	理解・ある程度理解
道の駅・鉄道資料館の建設計画 (回遊・交流ステーション形成事業)	84.9%
追分地区児童福祉複合施設整備プラン (役場庁舎を含む公共施設集約と再配置)	86.9%
地域情報コミュニティ放送「あびらチャンネル」	82.8%

**【重要施策の実施判断に関する町の考え方】** 詳しくは広報あびら7月号で紹介しています。

重要施策関連経費を盛り込んだ平成27年度当初予算については、3月議会で承認をいただいておりますが、町ではこれら3つの事業の予算執行を保留し、事業の必要性について町民の皆さんへ説明を重ねてきたところです。

広報あびら7月号でもお伝えしたとおり、町民説明会等の参加状況、参加者意見や質問等からの状況判断、アンケート結果における理解度、事業内容の周知活動などを総合的に勘案すると、概ね事業内容について理解いただいたものと判断し、重要施策の予算を執行するという判断をしました。